

第 21 期

事業報告書

至 令和 2年4月 1日

至 令和 3年3月31日

社会福祉法人 寿光会

令和2年度 事業報告

はじめに

日頃は当法人の経営にご理解を賜り厚くお礼を申し上げます。

令和2年度 事業計画においては「人材定着と多様な人材確保」に加え「災害に強い施設」を優先課題に捉えておりましたが、同年4月よりインフルエンザ措置法に基づく緊急事態宣言が発令され新型コロナウイルス感染症と防災対策を併せた複合災害に対する事業継続計画（BCP）を最重要課題に取り上げて実施して参りました。

新型コロナウイルス感染対策においては介護従事者の健康と安全を守る努力を続けながら支援を必要とされる利用者への感染を予防することが望めます。このような感染予防に伴う様々な制限について利用者及びご家族をはじめ職員の皆様におかれましては、ご理解ご協力を賜り厚く感謝しております。

新型コロナウイルスにおいては現在も国内で猛威をふるっており持続的な脅威であることは変わりないですが、このような時代の変化にも柔軟に対応し、感染予防策を平常の生活に取り入れながら、ご利用者が尊厳と安全の暮らしを支えていけるよう事業継続に取り組んでいくことが重要だと考えます。

令和2年度は管理者が労働災害0を掲げ組織的に労働安全衛生に取り組んで参りました結果、労働災害発生もなく新年度を迎えることができました。また、職員体制では外国人技能実習生3名と新入職員1名を新たに迎えまして総勢68名となりました。

これもひとえに役員の皆様を始め「りんどうの里」に係る全ての皆様のお陰であると心から感謝しております。

どうか、これからも皆様のご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

社会福祉法人 寿光会 総施設長 勝部猛彦

I 法人の概要

- 1 設立年月日 設立認可 平成12年2月 1日
法人設立 平成12年2月14日

2 定款に定める目的及び事業内容（第1条）

この社会福祉法人は、多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が、個人の尊厳を保持しつつ、自立した生活を地域社会において営むことができるよう支援することを目的として、次の社会福祉事業を行う。

(1) 第一種社会福祉事業

- | | | |
|-----------------------|----|-----|
| (イ) 特別養護老人ホームの経営 | 定員 | 56名 |
| (ロ) 軽費老人ホーム(ケアハウス)の経営 | 定員 | 15名 |

(2) 第二種社会福祉事業

- | | | |
|-------------------------|----|-----|
| (イ) 老人短期入所事業の経営 | 定員 | 17名 |
| (ロ) 認知症対応型老人共同生活援助事業の経営 | 定員 | 18名 |

(3) 公益を目的とする事業

- (イ) 居宅介護支援事業の経営

社会福祉法人 寿光会 理念 【行動指針】

私は 敬愛の心で感応し

誠実に行動します

3 所轄官庁に関する事項

三木市

4 事務所

法人本部 兵庫県三木市志染町四合谷字伊賀ノ垣341番地

(電話) 0794-84-0237 (FAX) 0794-84-1629

グループホーム (電話) 0794-87-1055 (FAX) 0794-87-1310

5 役 員（令和3年3月31日現在）

理事・監事

役 職	氏 名	勤務形態	担 当 職 務 ・ 現 職 等
理 事 長	篠 寄 聖	常 勤	社会福祉法人寿光会 理事長
常務理事	勝 部 猛 彦	常 勤	社会福祉法人寿光会 総施設長
理 事	池 田 昌 弘	非常勤	社会福祉法人三幸福社会 総施設長
理 事	井 本 智勢子	非常勤	元三木市教育委員会 教育長
理 事	大 西 弘 文	非常勤	社会福祉法人博愛福社会 理事長
理 事	告 野 衛 治	非常勤	元三木市役所 参与
監 事	藤 本 清	非常勤	藤本秀樹税理士事務所 会長
監 事	門 口 淳 一	非常勤	社会福祉法人まほろば・三木光司園 園長

評議員

氏 名	現 職 等
安 隨 右 策	元三木市役所 選挙管理委員会 書記長
新 井 謙 次	三木市議会議員
生 田 達 雄	元別所町公民館長
岡 田 年 弘	元利用者家族代表
常 本 芳 正	元利用者家族代表
藤 掛 伸 之	神戸湊川法律事務所 弁護士・社会福祉法人寿光会 顧問弁護士
森 賢 一	法務省 人権擁護委員

評議員選任・解任委員会

氏 名	現 職 等
植 田 吉 則	三木市社会福祉協議会 会長
甲 斐 功 一	社会福祉法人 寿光会 総務係係長
藤 本 清	藤本秀樹税理士事務所 会長

福祉サービス向上・苦情対応委員会第三者委員

役 職	氏 名	現 職 等
委 員 長	實 井 憲 二	法務省 人権擁護委員
委 員	門 口 淳 一	社会福祉法人寿光会 監事
〃	藤 枝 令 子	元社会福祉法人寿光会 評議員
〃	田 中 清 子	三木市民生委員児童委員協議会 会長

6 行政官庁認可事項・届出事項等

件 名	届出・認可等年月日	届 出 先 等
登記事項変更（資産総額の変更）	令和2年7月2日 登記	神戸地方法務局

7 理事会・評議員会等に関する事項

(1) 理事会

区 分	開 催 日 ・ 場 所 ・ 付 議 事 項	結 果
第1回	令和2年6月5日【りんどうの里 会議室】 1.令和元年度 事業報告について 2.令和元年度 決算報告について 3.令和元年度事業報告及び決算報告にかかる監事監査報告について 4.三木市における社会福祉法人指導監査の結果及び改善報告について 5.定款施行細則の制定について 6.社会福祉法人寿光会 規程の一部改正について 7.社会福祉法人寿光会 評議員選任・解任委員の解任及び選任について 8.積立資金の運用について 9.非常用自家発電設備事業の事前協議にかかる申請について 10.評議員会の開催について	承認 承認 可決 可決 可決 可決 可決 承認 可決 承認
第2回	令和2年12月4日【りんどうの里 会議室】 1.小柴初巳氏に対する長期貸付金返還請求事件の結果報告及び経理処理について 2.特定当座貸越契約の締結について 3.外国人技能実習生宿舍の賃貸借契約について 4.定款の変更について 5.職員給与規程の改訂について 6.カーテンリース契約満了に伴うカーテン購入について 7.非常用照明取替え工事について 8.評議員会の開催について	可決 可決 可決 可決 可決 可決 可決 可決
第3回	令和3年3月18日【りんどうの里 会議室】 1.令和3年度事業計画（案）について 2.令和3年度収支予算（案）について 3.社会福祉法人寿光会 職員給与規程の一部改定について 4.クレジットカード導入に伴う経理規程の改定について 5.評議員会の開催について	承認 承認 可決 可決 可決

(2) 評議員会

区 分	開 催 日 ・ 場 所 ・ 付 議 事 項	結 果
第1回	<p>令和2年6月17日【書面決議】</p> <p>1.令和元年度 社会福祉法人寿光会 事業報告について</p> <p>2.令和元年度 社会福祉法人寿光会 決算報告について</p> <p>3.令和元年度事業報告及び決算報告にかかる監事監査報告について</p> <p>4.三木市における社会福祉法人指導監査の結果及び改善報告について</p> <p>5.定款施行細則の制定について</p> <p>6.社会福祉法人寿光会 規程の一部改正について</p> <p>7.積立資金の運用について</p> <p>8.非常用自家発電設備事業の事前協議にかかる申請について</p>	<p>承認</p> <p>承認</p> <p>可決</p> <p>可決</p> <p>可決</p> <p>可決</p> <p>承認</p> <p>承認</p>
第2回	<p>令和2年12月14日【書面決議】</p> <p>1.小柴初巳氏に対する長期貸付金返還請求事件の結果報告及び経理処理について</p> <p>2.特定当座貸越契約の締結について</p> <p>3.外国人技能実習生宿舍の賃貸借契約について</p> <p>4.定款の変更について</p> <p>5.職員給与規程の改訂について</p> <p>6.カーテンリース契約満了に伴うカーテン購入について</p> <p>7.非常用照明取替え工事について</p>	<p>可決</p> <p>可決</p> <p>可決</p> <p>可決</p> <p>可決</p> <p>可決</p> <p>可決</p>
第3回	<p>令和3年3月26日【書面決議】</p> <p>1.令和3年度 事業計画（案）について</p> <p>2.令和3年度 収支予算（案）について</p> <p>3.社会福祉法人寿光会 職員給与規程の一部改定について</p> <p>4.クレジットカード導入に伴う経理規程の改定について</p>	<p>承認</p> <p>承認</p> <p>可決</p> <p>可決</p>

(3) 監 事

- 1 理事会、評議員会の審議過程において、適宜、適切な助言と指導がなされた。
- 2 令和2年5月22日 定款第20条に定める監査を実施した。

監査の対象

- ・社会福祉法人寿光会 令和元年度 事業報告及び収支決算報告に基づき実施
 - 第一種社会福祉事業 特別養護老人ホームの経営
軽費老人ホーム（ケアハウス）の経営
 - 第二種社会福祉事業 老人短期入所事業の経営
認知症対応型老人共同生活援助事業の経営
 - 公益を目的とする事業 居宅介護支援事業の経営

(4) 福祉サービス向上・苦情対応委員会

第1回 令和2年7月28日（火） りんどうの里会議室

- 報告事項 ①令和元年度 ひやり・はっと事例及び事例報告の集計について
②令和元年度 苦情事例について

Ⅱ 法人事務局

1 人材確保、育成及び定着に向けての取組み

令和 2 年度はコロナ禍により求人活動を制限されたが、外国人技能実習生 3 名（2 期生）と新卒職員 1 名を採用した。

<法人組織全体>

総務係 5 名 生活相談係 2 名
生活支援係 46 名（特別養護老人ホーム りんどうの里） 7 名採用 4 名退職
グループホーム 14 名（グループホーム りんどうの里） 3 名退職

<組織内訳>

・常勤職員

事務職員 4 名 労務職員 1 名 介護支援専門員 2 名 管理栄養士 1 名
介護福祉士 24 名 介護職員 4 名 技能実習生 5 名
嘱託看護職員 3 名 嘱託介護職員 3 名

・非常勤職員

看護職員 5 名 介護福祉士 2 名 介護職員 9 名 労務職員 4 名

2 効果的な広報活動の推進

- ・令和 2 年 10 月 1 日に法人設立 20 周年を迎え、記念誌を発行した。
- ・各種イベント開催時には、ホームページに掲載を行った。
- ・タブレット端末を活用し、コロナ禍により参加できない利用者へ行事の様子をオンラインで発信した。また、利用者家族とは無料通話アプリ「LINE」のビデオ通話において面会を行った。

3 防災対策の取組み

- ・毎月 1 日の防災の日に、委員会で決めた目標を各部署へ周知し防災に努めた。
また、防火管理者と担当者とで施設内を巡回し、設備の管理及び保守点検を実施した。
- ・タブレット端末の無料通話アプリ「LINE」に「りんどうの里防災連絡網」グループを作成し、非常時に各部署の所属長へ迅速に報告することが可能な体制を構築した。
- ・三木市消防局と連携をとり、年 2 回の避難訓練及び消防訓練を行った。

4 コスト削減及び維持管理

- ・リネンリース契約期間満了に伴い、適正な価格を客観的に判断するため数社から見積りを徴し、業者を選定することでコスト削減につながった。
- ・おむつの年間使用量を調査し、現場の介護職員により数社の商品を比較検討した上で、業者と折衝して現場が使いやすくコスト削減につながる商品の導入を行った。
- ・各月の消費電力デマンドデータについて委員会等を通して周知することで、消費電力の削減を促した。
- ・各種助成金の活用し、車いす及びベッドの入替を行った。

Ⅲ 特別養護老人ホーム

1 入退所者数（自 令和 2 年 4 月 1 日 ～ 至 令和 3 年 3 月 31 日） 単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所者	1	0	0	1	0	1	2	0	0	1	0	1	7
退所者	死 亡	0	0	1	0	2	0	0	0	1	1	0	6
	(内看取)	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	3
	入 院	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	2

2 疾患類別（自 令和 2 年 4 月 1 日 ～ 至 令和 3 年 3 月 31 日） 単位：人

病 名	人 数	病 名	人 数
認知症	22	脳出血後遺症	5
アルツハイマー型認知症	21	慢性腎不全	4
高血圧	11	症候性てんかん	3
慢性心不全	11	心房細動	3
脳梗塞	9	総胆管結石	2
2 型糖尿病	8	前立腺肥大	2
胃瘻造設	6	ペースメーカー植え込み術後	2

※1 既往歴は除く ※2 入所者 1 名に複数疾患保持あり

3 認知症自立度（令和 3 年 3 月 31 日現在） 単位：人

自立	I	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	Ⅳ	M	合計
1	1	4	2	14	8	18	7	55

4 入浴形態（令和 3 年 3 月 31 日現在） 単位：人

	一般浴	一般浴 (座位式)	特殊浴 (臥位式)	ケアバス (座位式)	個浴 (3 階)	合 計
海 組	0	20	23	0	0	43
花 組	0	0	0	9	3	12
合 計	0	20	23	9	3	55

5 排泄状況（令和 3 年 3 月 31 日現在） 単位：人

	自立	一部介助	全介助	合 計
海 組	0	7	36	43
花 組	0	6	6	12
合 計	0	13	42	55

6 口腔ケア実施状況（令和 3 年 3 月 31 日現在） 単位：人

	自 立	一部介助	全介助	合 計
海 組	3	7	33	43
花 組	3	3	6	12
合 計	6	10	39	55

7 出身地別（令和3年3月31日現在） 単位：人

三木市	神戸市	小野市	合計
49	3	3	55

※ 三木市住所地出身者は全体の 89.0%

8 年齢別（令和3年3月31日現在） 単位：人

65~69	70~74	75~79	80~84	85~89	90~94	95~99	100以上	合計
0	1	7	10	10	10	13	4	55

平均年齢・・・89歳1ヶ月 男性・・・11名 女性・・・44名

最高齢者 男性・・・97歳1ヶ月 女性・・・106歳6ヶ月

9 要介護度別（令和3年3月31日現在） 単位：人

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
0	0	11	20	24	55

平均介護度・・・4.24

要介護4・5は全体の 80.0%

10 通院状況（延べ人数）

入所者（自 令和2年4月1日 ～ 至 令和3年3月31日） 単位：人

【通院】	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内科	1		6	4	3	2		4	4		4	5	33
整形			1		2			2	1		4	1	11
皮膚		1	1										2
眼科					1	2			1				4
精神											2		2
合計	1	1	8	4	6	4	0	6	6	0	10	6	52

短期入所

【通院】	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内科		1	1		1	2	5	2	1	1		2	16
整形	2	2	3	2		1	3		1	1			15
泌尿器				1									1
皮膚						1	1	1		2			5
眼科				1			1		1				3
耳鼻科						2							2
精神			1	2	1	2	1	2	2	2			13
歯科						1							1
脳神経		1		1		1				2		1	6
合計	2	4	5	7	2	10	11	5	5	8	0	3	62

11 往診状況（延べ人数）

入所者（自 令和2年4月1日 ～ 至 令和3年3月31日） 単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
精神	16	16	15	16	16	16	16	16	16	16	16	16	191
歯科	3	3	1	2	0	5	3	2	0	4	1	0	24
泌尿器科	7	9	11	8	8	15	6	6	6	8	7	7	98

短期入所（自 令和 2 年 4 月 1 日 ～ 至 令和 3 年 3 月 31 日）

単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
歯 科	3	0	1	2	2	2	0	0	2	0	0	1	13
泌尿器科	2	1	11	3	3	3	2	2	3	3	3	3	39

1 2 利用期間（令和 3 年 3 月 31 日現在）

単位：人

1年未満	1～2年未満	2～3年未満	3～4年未満	4～5年未満	5～6年未満	6～7年未満	7～8年未満	8～9年未満	9～10年未満	10年以上
7	12	7	6	5	8	2	1	0	3	4

平均利用期間・・・ 4 年 3 ヶ月

1 3 インフルエンザワクチン接種状況

接種月 令和 2 年 11 月

- ・入所者 53 名
- ・短期入所 10 名

1 4 定期健康診断

健康診断実施月 令和 2 年 11 月

- ・入所者 49 名

1 5 機能訓練実施状況（令和 3 年 3 月 31 日現在）

集団訓練	・リハビリテーション体操 ・風船バレーボール	・ラジオ体操 ・嚥下体操	・歌体操
個別訓練	・漢字ドリル ・貼り絵 ・回想法	・計算ドリル ・塗り絵 ・安全、安楽な姿勢保持（臥床姿勢、座位姿勢）	・起立、歩行訓練 ・排泄、保清、食事動作訓練

1 6 短期入所生活介護（ショートステイ）定員 17 人

（自 令和 2 年 4 月 1 日 ～ 至 令和 3 年 3 月 31 日）

単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実人数	26	26	26	32	32	33	32	32	32	33	30	32	366
延べ利用者	484	470	448	480	499	517	483	472	501	539	469	501	5,863
1日平均	16.1	15.2	14.9	15.5	16.1	17.2	15.6	15.7	16.2	17.4	16.8	16.2	16.1

1 7 利用者状況内訳

(自 令和 2 年 4 月 1 日～至 令和 3 年 3 月 31 日)

(1) 特別養護老人ホーム

区分	一日平均 利用者数 (人)	延べ人数 (内入院者)
4 月	54.9	1,666 (18)
5 月	55.0	1,736 (31)
6 月	55.1	1,669 (17)
7 月	54.4	1,735 (49)
8 月	53.5	1,719 (62)
9 月	52.3	1,596 (27)
10 月	54.2	1,735 (55)
11 月	54.1	1,680 (58)
12 月	53.6	1,717 (56)
1 月	54.7	1,724 (27)
2 月	51.5	1,535 (92)
3 月	49.2	1,677 (152)
合計	53.5	20,186 (644)

(2) 短期入所生活介護

区分	一日平均 利用者数 (人)	延べ人数
4 月	16.1	484
5 月	15.2	470
6 月	14.9	448
7 月	15.5	480
8 月	16.1	499
9 月	17.2	517
10 月	15.6	483
11 月	15.7	472
12 月	16.2	501
1 月	17.4	539
2 月	16.8	469
3 月	16.2	501
合計	16.1	5,863

(3) 特養・短期 実質稼働率 (%)

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	平均
特養	98.0	98.2	98.3	97.1	95.4	93.3	96.6	96.5	95.6	97.7	92.0	87.8	95.5
短期	94.9	89.1	87.8	91.0	94.6	101.3	91.6	92.5	95.0	102.2	98.5	95.0	94.5
73 床	97.4	96.1	95.9	95.7	95.3	95.3	95.4	95.6	95.5	98.8	93.5	89.5	95.3

1 8 栄養管理・衛生管理・食事サービス状況

- ア 利用者の体重変化（BMI）、血清アルブミン値、食事摂取量、栄養補給法、褥瘡等を把握し適切な栄養ケアマネジメントを実施。低栄養状態のリスクを低・中・高の三段階で判断しリスクごとに評価期間を定め見直しを行った。

ユニット別リスク度状態（令和 3 年 3 月 31 日現在） 単位：人

	低リスク	中リスク	高リスク	合 計
海 組	15	25	2	42
花 組	7	6	0	13
合計	22	31	2	55

- イ 利用者の咀嚼、嚥下状態、摂取状況を把握し、安全且つ適切な食事の提供を行った。

① ユニット別食事形態（令和 3 年 3 月 31 日現在） 単位：人

	普通	一口大	刻	ソフト	ミキサー	ゼリー	濃厚流動	経管栄養	合 計
海 組	2	10	7	17	0	0	1	6	43
花 組	2	4	0	5	0	0	0	1	12
合計	4	14	7	22	0	0	1	7	55

② 年間食事形態別提供数（自 令和 2 年 4 月～至 令和 3 年 3 月 365 日間） 単位：食 割合：％

	普通	一口大	刻	ソフト	ミキサー	ゼリー	濃厚流動	経管栄養	合 計
特 養	5,384	12,802	9,231	22,370	14	467	1,013	7,213	58,494
割 合	9.2	21.9	15.8	38.2	0.0	0.8	1.7	12.3	100.0
ショート	7,878	4,673	1,271	2,824	0	0	0	0.0	16,646
割 合	47.3	28.1	7.6	17.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0

ウ 年間療養食提供状況（令和 2 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日） 単位：人

	心臓病食	腎臓病食	貧血食	肝臓食	胃潰瘍食	糖尿病食	脂質異常症食	合 計
4 月	8	2	1	1	1	4	1	18
5 月	8	2	1	1	1	4	1	18
6 月	8	2	1	1	1	4	1	18
7 月	7	2	1	1	1	4	1	17
8 月	7	2	1	1	1	3	1	16
9 月	6	2	1	1	1	3	1	15
10 月	6	2	1	1	1	3	1	15
11 月	6	2	1	1	1	3	1	15
12 月	6	2	2	1	1	3	1	16
1 月	6	2	2	1	1	3	1	16
2 月	6	2	2	1	2	3	1	17
3 月	5	2	2	1	2	2	1	15

前年度比較：心臓病食 3 名減少 貧血食 1 名増加 胃潰瘍食 2 名増加 糖尿病食 2 名減少

エ 災害発生に備えた取組状況

- ・不足備蓄食料の補充購入（特養 56 名 ショートステイ 17 名 計 73 名×3 日）
- ・災害時を想定した給食提供訓練の実施、訓練内容は施設内で研修を実施

オ 四季折々を感じていただけるよう、旬の食材を取り入れた献立を提供した。また今年度は
 コロナウイルスの影響により、規模の縮小や方法を変え食事に関連させた行事を行った。

- ・ 4月 お好み焼きパーティー（特養・ケアハウス）
- ・ 7月 対面での盛り付け食事提供（2階）
- ・ 9月 対面での盛り付け食事提供（3階）
- ・ 10月 対面での盛り付け食事提供（ケアハウス）
- ・ 3月 和菓子バイキング（特養・ケアハウス）

月	日	内 容
4	7	春のお花見弁当(桜の散らし寿司)
	30	大船駅弁(しらすご飯、鯖の西京焼き)
5	5	端午の節句(オムライス、エビフライ)
	10	母の日(赤飯、刺身)
	26	鳥栖駅弁(あさり飯)
6	21	父の日(赤飯、鮭の照り焼き)
	26	いわき駅弁(小名浜オムライス)
7	7	七夕(梅ちぎりご飯、七夕そうめん)
	21	土用丑の日(うな井)
	29	豊橋駅弁(稲荷寿司)
8	31	今治駅弁(しまなみ海道散らし寿司)
9	9	重陽の節句(秋の散らし寿司)
	17	小淵沢駅弁(山菜とり釜飯、鶏肉の唐揚げ)
	21	敬老の日(松茸ご飯)
10	12	秋の行楽弁当(炊き込み御飯、鯖の柚庵焼き)
	28	柏原駅弁(豚飯)
11	10	寿司いろいろ(にぎり寿司)
	20	新潟駅弁(鮭はらこ飯)
12	2	クリスマスメニュー(エビピラフ、コロッケ)
	15	高崎駅弁(鶏飯)
	25	クリスマス(オムライス、レモンチキン)
	31	大晦日(年越しそば)
1	1	元旦(おせち料理)
	15	小正月(赤飯、刺身)
	28	長万部駅弁(かに飯)
2	2	節分(巻き寿司)
	26	塩尻駅弁(鶏飯、鶏肉の唐揚げ)
3	3	ひな祭り(菱形寿司)
	10	寿司いろいろ(にぎり寿司)
	22	別府駅弁(散らし寿司、鯖の西京焼き)

Ⅳ 居宅介護支援事業所

1 介護給付管理（居宅サービス計画作成数）

（自 令和2年4月1日 ～ 至 令和3年3月31日）

単位：件

	要支援1・2			要介護1・2			要介護3～5			合 計		
	H30 年度	R1 年度	R2 年度	H30 年度	R1 年度	R2 年度	H30 年度	R1 年度	R2 年度	H30 年度	R1 年度	R2 年度
4月	0	0	0	11	8	7	2	3	1	13	11	8
5月	0	0	0	11	8	4	3	3	1	14	11	5
6月	0	0	0	10	8	6	4	3	2	14	11	8
7月	0	0	0	9	8	6	5	2	2	14	10	8
8月	0	0	0	9	8	5	4	2	2	13	10	7
9月	0	0	0	8	8	5	5	2	2	13	10	7
10月	0	0	0	8	8	5	5	1	2	13	9	7
11月	0	0	0	8	8	5	4	1	2	12	9	7
12月	0	0	0	9	8	5	4	1	2	13	9	7
1月	0	0	0	8	8	5	4	1	2	12	9	7
2月	0	0	0	8	8	3	4	1	1	12	9	4
3月	0	0	0	8	7	5	3	1	1	11	8	6
合 計	0	0	0	107	95	61	47	21	20	154	116	81

* 平均 6.8 件／月

2 介護度別内訳（延べ人数）

（自 令和2年4月1日 ～ 至 令和3年3月31日）

単位：人

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
0	0	1	60	3	3	14	81

3 利用サービス(プラン)状況（延べ件数）

（自 令和2年4月1日 ～ 至 令和3年3月31日）

単位：件

訪問介護	訪問看護	通所介護	通所リハ	訪問リハ	短期入所 生活	短期入所 療養	福祉用具	合 計
4	1	47	24	12	13	19	28	148

V 軽費老人ホーム（ケアハウス）

ケアハウス入居者は、ほとんどが要介護及び要支援認定者で、日常生活面では一部介助を必要とし、特に入浴面では訪問介護サービスやデイサービス等を利用しながら自立生活を営まれています。

1 出身地別（令和3年3月31日現在） 単位：人

三木市	神戸市	加東市	小野市	合 計
9	2	1	3	15

2 年齢別（令和3年3月31日現在） 単位：人

66～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90 以上	合 計
0	2	2	1	7	3	15

※ 最年少者 72 歳 1 カ月 最高齢者 96 歳 0 か月

3 要介護・要支援度（令和3年3月31日現在） 単位：人

自 立	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計
4	0	5	2	4	0	0	0	15

※ りんどうの里居宅介護支援事業所利用者 2 名

4 利用期間（令和3年3月31日現在） 単位：人

1 年 未満	1～2 年 未満	2～3 年 未満	3～4 年 未満	4～5 年 未満	5～6 年 未満	6～7 年 未満	7～8 年 未満	8～9 年 未満	9 ～ 10 年未満	10 年 以上	合計
3	2	2	1	2	1	1	0	1	1	1	15

※ 10 年以上入居者…1 名

※ 令和3年3月31日現在 入居待機者 12 名

加齢に伴い年々平均介護度も上がり、自立者と要介護者との身体状況や生活状況にも格差が生じている。

5 行 事（述べ人数） 単位：人

内 容	回数	参加人数
買い物ツアー	7	23
法人内行事	2	13
ケアハウス行事	7	83
外出ツアー	0	0

勉強会 「熱中症について」参加者 13 名

「新型コロナウイルスについて」参加者 12 名

6 季節性インフルエンザ予防接種 13 名

VI グループホーム（認知症対応型共同生活介護事業）

1 入退居者数（自 令和 2 年 4 月 1 日 ～ 至 令和 3 年 3 月 31 日）

単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入居者（月末時）	18	18	18	18	18	18	18	18	18	17	17	18	-
退居者	死亡	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	他施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

平均入居期間・・・3年6ヶ月

2 疾患類別（令和 3 年 3 月 31 日現在）

単位：人

病 名	人 数	病 名	人 数
アルツハイマー型認知症	14	レビー小体型認知症	1
高血圧	4		
認知症	4		
2型糖尿病	2		

※1 既往歴は除く。 ※2 入所者 1 名に複数疾患保持あり

3 認知症自立度（令和 3 年 3 月 31 日現在）

単位：人

自立	I	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	Ⅳ	M	合 計
0	0	1	2	6	2	6	1	18

4 日常生活自立度（令和 3 年 3 月 31 日現在）

J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	合 計
0	0	2	8	0	6	1	1	18

5 食事状況（令和 3 年 3 月 31 日現在）

単位：人

	自立	一部介助	全介助	合 計
コスモス	6	2	1	9
ひまわり	3	2	4	9

6 排泄状況（令和 3 年 3 月 31 日現在）

単位：人

	自立	一部介助	全介助	合計
コスモス	3	3	3	9
ひまわり	2	2	5	9
合 計	5	5	8	18

7 口腔ケア実施状況（令和 3 年 3 月 31 日現在）

単位：人

	自 立	一部介助	全介助	合 計
コスモス	2	6	1	9
ひまわり	1	2	6	9
合 計	3	8	7	18

8 年齢別（令和3年3月31日現在）

単位：人

65~69	70~74	75~79	80~84	85~89	90~	合 計
0	0	1	3	7	7	18

平均年齢・・・89歳1ヶ月 男性・・・1名 女性・・・16名

9 要介護度別（令和3年3月31日現在）

単位：人

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
0	6	5	2	5	18

平均介護度・・・3.33

10 通院・往診状況

（自 令和2年4月1日 ～ 至 令和3年3月31日）

単位：人

【通 院】	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内 科				1									1
整 形		1	1	1	1								4
皮 膚						1							1
歯 科									3	1			4
精 神				1				1	1	1			4
泌尿器								1	1		1		3
合 計		1	1	3	1	1		2	5	2	1		17

11 インフルエンザ予防接種 18名 （令和2年11月接種）

12 定期健康診断 16名 （令和2年11月実施）

13 地域密着型第3者評価

評価確定日 令和2年10月21日

実施評価機関 特定非営利活動法人CS ウォッチ

14 運営推進会議

年間6回開催（書面会議）

15 防火・防災訓練

8月26日、11月25日（夜間想定）

16 行事

- ① 誕生日会 年間合計17回（コスモス8回 ひまわり9回）
- ② ドライブ・買い物 コスモス1回、合同1回（認知症カフェ7月）
- ③ 手作り料理 年間合計7回（コスモス3回 ひまわり4回）
- ④ 茶話会 年間4回（合同）
- ⑤ 年間合同行事開催 節分2月、西瓜割り7月、クリスマス会12月

17 感染対策（新型コロナウイルス感染）

緊急感染予防対策委員会による予防対策を実施

施設整備状況（令和2年度）

- ①手指アルコール消毒装置 ②サーマルカメラ設置（玄関）③赤外線温度計
- ④アクリル衝立（面談室・ホール）

VII 利用者家族面会状況

(自 令和2年4月1日 ～ 至 令和3年3月31日)

単位：人

	特 養		ショートステイ		ケアハウス		グループホーム		合 計	
	令和 元年度	令和 2年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 元年度	令和 2年度
4月	266	2	17	0	13	0	66	0	362	2
5月	368	0	31	0	9	0	93	2	501	2
6月	322	50	47	7	6	24	92	16	467	97
7月	337	88	32	30	20	19	108	43	497	180
8月	363	33	57	13	5	28	105	31	530	105
9月	328	51	60	3	12	10	106	39	506	103
10月	331	68	42	7	14	11	110	44	497	130
11月	334	71	36	2	16	5	86	51	472	129
12月	241	60	71	7	14	12	108	32	434	111
1月	285	41	35	0	2	2	89	14	411	57
2月	189	2	38	0	14	3	65	0	306	5
3月	1	46	0	4	1	10	0	11	2	71
計	3,365	512	466	73	126	124	1,028	283	4,985	992

<令和元年度> 1日平均 13.6名 <令和2年度> 1日平均 2.7名

VIII ボランティア活動状況 (団体・グループ・個人) (敬称略)

* 菊 (吉田 満)

IX 地域交流

* 三木市立自由が丘東小学校 (園芸栽培委員)

X 地域活動

(総施設長)

- * 三木市高齢者関連施設連絡会 (特養、病院、老健の施設長、事務長、ケアマネジャー)
- * 三木市高齢者ケア研究会
- * 北播磨給食施設協議会
- * 三木市認知症対応型共同生活介護事業者連絡会
- * 三木市在宅医療・介護連携推進会議
- * 三木市介護認定審査会
- * ゆうわの家運営推進会議
(管理栄養士)
- * 三木市栄養士会
(生活相談員)
- * 三木市支援ケアマネ連絡会
- * 南部ケアマネ連絡会

XI 会議、委員会活動状況

会 議 名	回数	書面開催
シェアミーティング	8回	
経営推進会議	6回	
ラインミーティング	15回	内 3 回 (1/28・2/12・2/22)
給食会議	11回	内 3 回 (6・1・2月)
グループホーム会議	12回	
施設行事实行委員会	0回	
ケアプラン会議	476回	
入所・入居検討会議	12回	
グループホーム運営推進会議	3回	
家 族 会	0回	
感染症・食中毒予防委員会 褥瘡対策委員会	12回	内 4 回 (5・6・1・2月)
介護スキルアップ委員会 排泄向上委員会	12回	内 4 回 (〃)
リスクマネジメント委員会 介護ロボット活用推進委員会	12回	内 4 回 (〃)
身体拘束適正化・マナー向上委員会	12回	内 4 回 (〃)
環境美化委員会	7回	内 3 回 (5・6・1月)
生きがい推進委員会	12回	内 3 回 (6・1・2月)
外国人技能実習生受け入れ推進委員会	12回	内 5 回 (5・6・7・1・2月)
労働衛生委員会	12回	

＜感染症・食中毒予防、褥瘡対策委員会＞

（目 的）

感染症を予防する体制を整備し、平常時から対策を実施するとともに感染症発生時には感染拡大防止のための適切な対応を図る。食中毒予防の知識向上及び取り組み。褥瘡対策の知識・技術向上を図る。

（役 割）

- ①感染流行時に円滑な感染対策が行えるように情報などを発信する・混乱の無いように中心となる
- ②日常の感染対策の実施と情報の発信
- ③状況を委員長に報告する
- ④各階の感染用物品がそろっているかの確認・補充
感染用物品の保管場所に不足があった際に委員長に報告する…他

（実施内容）

1. 平常時の衛生管理

①アンケートの実施

感染症について職員が抱える疑問・不明点の聞き取り調査を実施した。

②感染性胃腸炎予防対策

- ・マニュアル作成：嘔吐物が付着した食器やトレイなどの処理方法
- ・嘔吐物処理キットの保管場所や、廃棄物の一時保管場所と廃棄ルート一覧表作成及び嘔吐物処理キットを使用する期間を設定。
- ・作成した資料やマニュアルを各部署の共有フォルダに保管した。

③褥瘡報告：DESIGN-Rで評価し多職種連携でケア方法を協議した。

2. 施設内研修(年2回実施)

①感染性胃腸炎予防対策

嘔吐物が付着した衣類の処理方法についての研修(写真付き資料の回覧)

② PPEの正しい使用：防護服と手袋の脱ぎ方についての研修(写真付き資料の回覧)

（まとめ）

今年度は、ノロウイルス、インフルエンザ共に施設内での発生はありませんでした。委員会内で決定した内容やマニュアル等作成した事等、現場への伝達に不十分なところがあり、より徹底しなくてはいけないという課題が残りました。研修では対面講義を行う事が出来なかった為、分かりやすく要点を記載した写真付きの資料を配布して行いました。昨年度作成したマニュアル内容の詳しい説明や、PPEの正しい使用“防護服や手袋の脱ぎ方”についても研修を行うことで、職員一人一人の疑問点の解消に繋がったのではないかと思います。感染対応を円滑に行い感染拡大の阻止、また予防に努めていきたいです。

＜リスクマネジメント・介護ロボット活用推進委員会＞

(目 的)

ヒヤリハット及び事故について集計や分析を行い、事故発生の事前防止策や発生時の対処方法を協議すると共に、それらの運用状況のモニタリングを PDCA サイクルに基づき実施する。

また、見守りセンサーを含めた介護ロボットの推進を図るための検討を行う。

(事故発生防止に向けた取組)

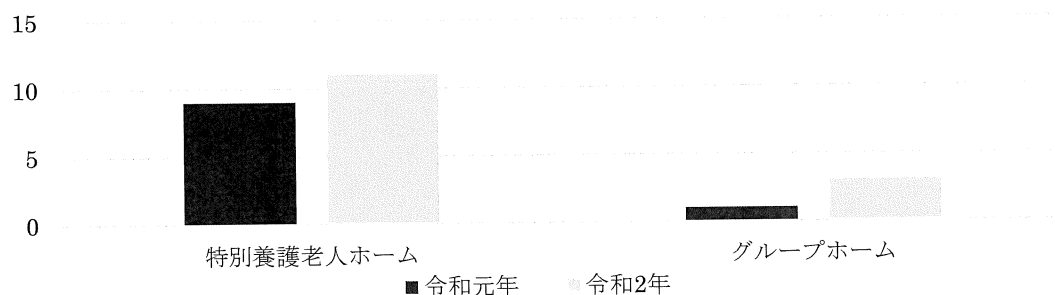
○ヒヤリハット・事故分析

- ・ヒヤリハットを集計（年・半期）し、分析を実施する。
- ・ヒヤリハットでも大きな事故に繋がる事例や事故報告について各部署で再発防止に向けた検討会議を実施。
- ・事故報告について再発予防策を検討し委員会で評価する。
- ・委員会で話し合った内容を資料にまとめ各部署に配布し共有。

○災害時などの対応について

- ・委員会内で災害時の対応方法について話し合い統一する。
- ・各部署で委員が中心となり伝達研修を実施する。
- ・研修内容等資料を各部署に配布し周知を図る。

(事故件数 令和元年～2 年)



(ヒヤリハット件数) 特別養護老人ホーム 903 件 グループホーム 82 件

(まとめ)

ヒヤリハットの集計をとり、大きな事故に繋がる恐れがある事例について発生を少しでも減らせるよう検討を行った。いろんな部署の方と話し合いをしたので、様々な角度からの意見が出た。結果、事故発生件数を有意に減少することには繋がらなかったが、どの時間帯にどんな内容のヒヤリハットが多く出たかを把握することができた。また資料を各部署に配布することで委員会活動を職員全体で周知することに繋がり事故発生防止に向けて一人ひとりが意識してケアを行うきっかけとなったと考えます。

災害時の対応については、避難経路の確認を研修として行った。資料だけでなく実際に避難経路を歩いてもらうことで、より理解を深めることができたと思う。

＜生きがい推進委員会＞

(年間行事)

毎月開催 喫茶こんぺいとう (月 1 回 参加利用者 20 名)

4 月 お花見

10 月 秋の遠足

11 月 寿司バイキング

12 月 餅つき

1 月 とんど焼き

2 月 豆まき

＜介護スキルアップ委員会・排泄向上委員会＞

(目 的)

介護を行うにあたって大切である基本知識・技術を介護スキルアップ委員会が中心となって学び、個別ケアへと反映することでご利用者・職員共に安全安楽な介護技術を深める。

(実施報告)

1. ボディメカニクスの活用 (移乗、移動介助)

介助を行う上で基本となるボディメカニクスについて実際にベッドと車椅子を使用して実践し理解を深めた。また移乗方法の応用として、体位変換や車椅子⇄ベッド間への移乗、上方移乗や水平移乗など、さまざまな場面でのボディメカニクスの活用法を検討した。

2. 腰痛予防

○アンケートの実施

介護職員にどの介助を行う際に腰痛を感じるかアンケートを実施した。

結果、移乗介助の次に多かったオムツ交換について、どのように行くとオムツ交換の際の腰痛を軽減することが出来るのか意見を出し合った。

○福祉用具 (移乗・移動) の効果的使用及び評価

スライディングボードやフレックスボード、移乗マットなどといった福祉用具を使用し移乗を行っている利用者へのケアについて評価し修正した。また、ベッド上での身体の移動や体位変換時に、ご利用者と介助者の負担を軽減するためにスライディングシートの使用方法を共有し実施した。

(まとめ)

慣れてしまうと忘れがちになってしまうボディメカニクスを改めて復習することによって介助中に意識するよう促し、介護スキルの向上に努めた。

ボディメカニクスの応用と福祉用具の導入を推進し、腰痛軽減に繋がるよう取り組んできましたが、職員から「腰への負担が減った」と言ってもらえることが増えてよかった。

ただ、ご利用者全員に対して同じ方法で使用するとうまく行えないこともあった為、今後はご利用者一人一人に合わせた個別の介助方法を検討していきたいと考えます。

<身体拘束適正化・マナー向上委員会>

(目 的)

利用者の尊厳と主体性を尊重し、拘束を安易に正当化することなく職員一人ひとりが身体的・精神的被害を理解し、拘束廃止に向けた意識をもち、身体的拘束をしないケアの実施。法人における職員の接遇及びマナーの向上に努める。

(実施報告)

1. 身体拘束適正化

①施設内研修（書面）

- ・身体拘束の三原則
- ・身体拘束による被害（四つ）
- ・身体拘束のスリーロック
- ・高齢者虐待

②スピーチロック、フィジカルロックについて事例検討

2. マナー向上

①アンケート

職場のマナーに関する疑問や改善点等についてのアンケート調査を行い結果を共有した。

3. 業務の目標

職場のマナー向上に向けて毎日の目標を立案しチームで実施する。

担当者：介護リーダー 部署：特別養護老人ホーム（海・花ユニット）

4. 権利擁護

施設内研修を実施した。参加できなかった職員には書面研修を実施した。

(まとめ)

今年度は新型コロナウイルス感染予防の観点から全職員を対象とした書面研修として実施した。また、身体拘束適正化に向けた事例研修を開催し職員間の意識向上に努めた。今後も基本である「身体拘束とは何か」について引き続き検討を重ね身体拘束適正化に取り組んでいくと共に権利擁護についても研修を行っていきたいと考えます。

マナー向上に向けて、業務内の些細なマナーについて目を向けて頂けるよう、アンケートを集計し職員間で共有し課題を検討した。すぐに意識改革を図ることは困難ではあるが、長い期間を掛けて継続的に介入していくことが必要であると考えます。

<外国人技能実習生受入れ推進委員会>

1. 外国人技能実習生の受入れ

令和3年2月1日より(2期生)3名の外国人技能実習生実習開始(海組1名、花組2名)
食事介助、排泄介助、移乗介助等の実習指導を行っている。

2. 技能実習指導

①日本語能力

・自己学習

勤務時間中に1時間の自習時間を設ける(2期生)

・日本語学校への通学

三木市国際交流協会(三木市役所内)1期生はN3(日本語能力試験)に合格し、令和2年度で終了。2期生に関して令和3年5月より日本語学校通学開始(月3~4回1回90分)N3合格を目指す。

・電子カルテ入力(1期生)

基本的な介護の専門用語を用いた報告や電子カルテの入力等出来るように、より高度な日本語の学習を考える必要がある。またN2試験を目標としており自宅での自主学習のみではなく施設として学習の機会を設けることの検討が必要。

②介護技能移転

・1期生 基本的な食事、排泄、移乗、入浴ケア業務については行えているが、利用者との会話や電子カルテの使用については日本語能力の観点から不十分である。夜勤が可能となるためには介護業務全般を主体的に実施できることが必要であり到達指標となる評価表の作成が急務である。

・2期生 介護業務全般に職員の指導の下に介護業務を実施している。

3. 宿舎

2期生3名受入れに伴い1期生と共に令和3年1月より新規宿舎で生活。前宿舎より通勤距離が遠くなったことや通勤路の街頭が少なく薄暗いことで電車通勤中。

(まとめ)

1期生は実習2年目となり日常会話や介護業務もスムーズに行えている。職員は実習生に業務を任せただけではなく、介護技能移転のためしっかりと指導をおこない介護業務を主体的に実施できるよう指導することが必要である。また、加えて利用者の個別性を捉えてケア実践に繋げていくことが重要である。その為には到達指標となる評価表を作成し更なる日本語能力の向上と介護知識・技術向上が図れるよう指導に努めたい。

＜ 環境美化委員会 ＞

（目 的）

法人施設全体の環境美化に努め、利用者様をはじめ面会者や来客の方々が心地よいひと時を過ごせる環境作りに努める。

（活動内容）

	活 動 日	委 員 会
R2. 4 月	—	会 議
5 月	花壇 土入れ・草引き・整備（畑）	会 議
6 月	花壇 花植え（畑・事務所東側・正面玄関）	花壇 土入れ・草引き（事務所東側）
7 月	細目老人会 花植え	会 議
8 月	清掃・草引き（正面玄関前の小川周辺）	清掃（各階ベランダ）
9 月	花壇 草引き（施設東側）	会 議
10 月	草引き（グループホームの花壇・駐車場）	花壇 肥料入れ・草引き・球根植え （事務所東側・正面玄関・グループホーム）
11 月	細目老人会 花植え	清掃・草引き（正面玄関前の小川周辺）
12 月	花壇 草引き・清掃（グループホーム）	清掃（施設南側 駐車場）
R3. 1 月	とんど（準備・片付け）	会 議（書面）
2 月	花壇 草引き・肥料入れ（畑・事務所周辺）	備品整理（スロープ下） 花壇 草引き（畑）
3 月	花壇 草引き・整備（グループホーム）	会 議

（まとめ）

発足した初年度であり手探りの状況であったが、花壇の整備や施設周辺の清掃等協力して取り組むことができた。

新型コロナウイルスの影響で実施することができなかった施設内清掃を行うこと、また今年度実施した場所においては、少なくとも現状を維持して美しく保つことが課題であるとする。

XII 防火・防災対策関係 (自 令和2年4月1日～至 令和3年3月31日)

実施日	訓練内容	備考
8月26日	昼間想定消防訓練（職員のみ）	全職員
11月25日	夜間想定消防訓練（消防署職員指導）	全職員

- ① 毎月1日を防災の日と定め、出火防止、災害防止の啓発に努めた。
- ② 消防設備等の点検実施
- ③ 毎月第2水曜日クリーンデーの推進

XIII 研修・講習等実施状況 (自 令和2年4月1日～至 令和3年3月31日)

< 施設内研修 >

実施日	研修テーマ	講師・発表者	参加人数
6月10日	特定処遇改善加算について（説明会）	総務係 係長 甲斐功一	8名
6月17日～ 1か月間	ボディメカニクスについて（書面）	介護スキルアップ・排泄向上委員会	全介護職員
7月27日～ 1か月間	身体拘束及び高齢者虐待について（書面）	身体拘束適正化・マナー向上委員会	全職員
9月1日～ 1か月間	ヒヤリハットの書き方について	リスクマネジメント委員会	全介護職員
9月 9日 10月 7日	感染症と向き合うために （新型コロナウイルス・インフルエンザ）	総施設長 勝部猛彦	11名
9月11日～	嘔吐物が付着した衣類の処理について	感染症、食中毒予防・褥瘡予防	全職員
11月11日	権利擁護について	身体拘束適正化・マナー向上委員会	13名
12月 9日	災害時の食事提供について	山田主幹・堀井管理栄養士	17名
12月21日～ 令和3年 1月13日	避難経路の確認（スタンプラリー形式）	リスクマネジメント委員会	全職員

< 外部研修・その他 >

【人事】

緊急時における労務リスク対応セミナー（三木商工会議所）	10/1	甲斐
事例から学ぶ中小企業で実施するメンタルヘルス（全国健康保険協会）web	2/19	松井

【会計・監査・経営】

社会福祉法人に関する研修（三木市）	9/18	理事長・総施設長
法人経営トップセミナー（兵庫県社会福祉協議会）	12/10	理事長・総施設長
経営改善基礎講座「社会福祉会計入門講座」第1回（大阪府社会福祉協議会）web	12/10	甲斐
社会福祉法人財務管理研修（兵庫県社会福祉協議会）web	2/10,2/17	総施設長・松井
経営改善基礎講座「社会福祉会計入門講座」第2回（大阪府社会福祉協議会）web	2/13	甲斐

【介護・看護】

腰痛予防推進研修（兵庫県社会福祉事業団）	9/16,17	長谷川
高齢者虐待対応力向上研修（兵庫県社会福祉士会）	9/17	西森瑞
新型コロナウイルス感染症事例検討会 web	10/3	総施設長
はじめて福祉の仕事に就く人のための研修（兵庫県社会福祉協議会）	10/5	財田
エコアセスメント（ヘルスケア人材育成協会）	10/10	総施設長
看護師特定行為研修（自治医科大学病院）	10/15,16	総施設長
高齢者虐待対応力向上研修（兵庫県社会福祉士会）	11/18	西森瑞
身体にかかる圧の影響と対策（榊モルテン）	12/17	藤澤・田宮・安井
特定行為研修（自治医科大学病院）	1/4、1/12～1/13 2/24～3/5	総施設長
介護&看護 Expo（リトエグビジョンヤパン）	2/26	甲斐・藤澤

【栄養】

褥瘡と栄養管理（株式会社ネスレ）第1回web	11/19	堀井
オンライン研修（ネスレ）web	12/9	総施設長
褥瘡と栄養管理（株式会社ネスレ）第2回 web	12/10	堀井
栄養関係 介護報酬改定研修（日本栄養士会）web	3/18	堀井

【外国人技能実習生】

生活指導員講習（ウエルネット）	6/17	吉岡
技能実習指導員講習（株式会社PMC）	8/27	朝日、片山
日本の介護技術 コミュニケーション研修（嘉耶の会）	11/26	アイン、フェン
外国人技能実習生実習指導員研修（株式会社PMC）	12/24	西森瑞
外国人技能実習生等の介護職員受入のためのセミナー	3/16	吉岡
外国人技能実習生実習指導員研修（株式会社PMC）	3/25	前原

【総会・例会】

十月例会（兵庫県経営者協議会）web	10/23	総施設長
新旧役員会（北播磨給食施設協議会）	3/23	総施設長

【会議】

在宅医療・介護連携推進会議（三木市）	8/25、3/24	総施設長
南部ケアマネ連絡会	12/9	山田主幹
北播磨給食施設協議会（兵庫県）	10/26	総施設長
地域包括運営協議会（三木市）	2/19	甲斐

【その他】

国政調査 調査員説明会（三木市）	8/24	藤原
展示会・商談会 魅力アップセミナー（三木商工会議所）第1,2回	11/30、12/16	吉岡
安全運転管理者等講習会（兵庫県警察）	1/15	土居原

【ヒヤリハット報告書 集計表】

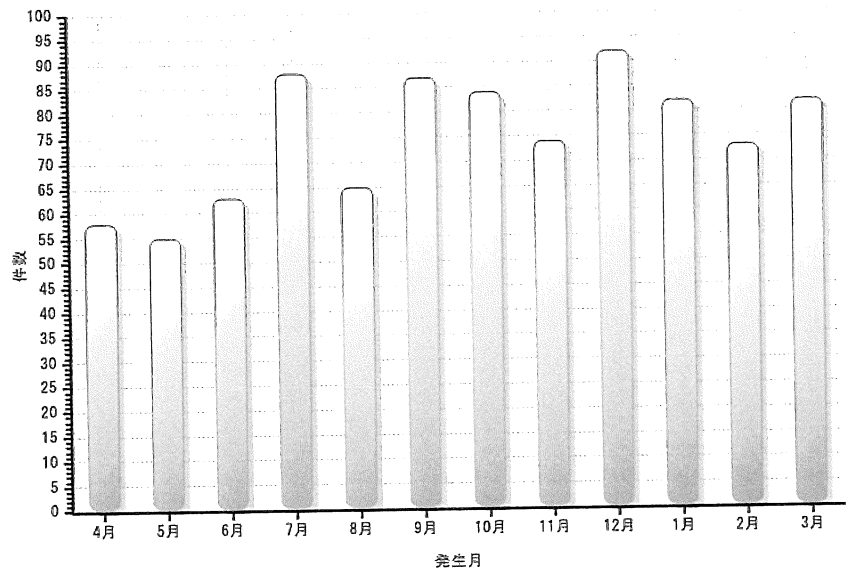
部屋グループ：（指定なし）

対象期間：令和02年04月01日（水）～令和03年03月31日（水）

社会福祉法人 寿光会
特別養護老人ホームりんどうの里

発生年月		件数	割合(%)
令和02年	4月	58	6.4
	5月	55	6.1
	6月	63	7.0
	7月	88	9.7
	8月	65	7.2
	9月	87	9.6
	10月	84	9.3
	11月	74	8.2
	12月	92	10.2
	1月	82	9.1
	2月	73	8.1
	3月	82	9.1
合計		903	

月別集計



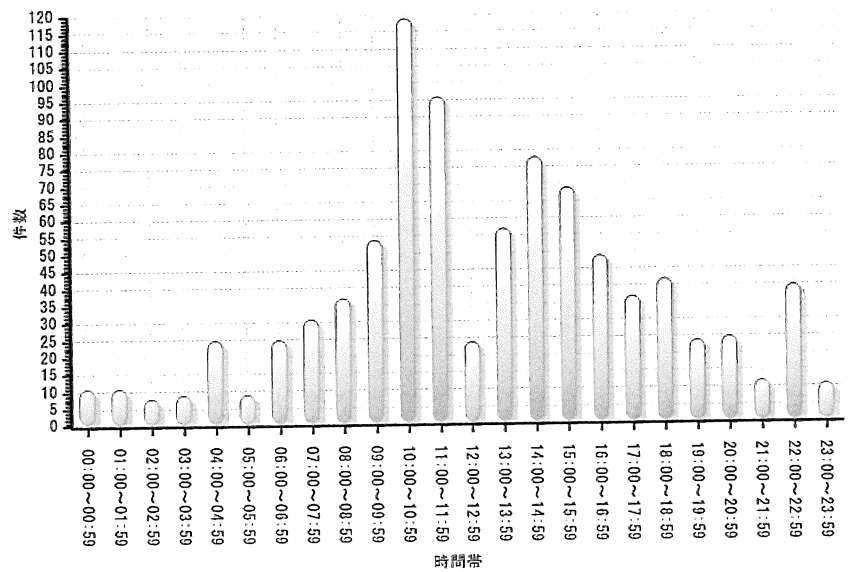
部屋グループ：（指定なし）

対象期間：令和02年04月01日（水）～令和03年03月31日（水）

社会福祉法人 寿光会
特別養護老人ホームりんどうの里

時間帯	件数	割合(%)
00:00～00:59	11	1.2
01:00～01:59	11	1.2
02:00～02:59	8	0.9
03:00～03:59	9	1.0
04:00～04:59	25	2.8
05:00～05:59	9	1.0
06:00～06:59	25	2.8
07:00～07:59	31	3.4
08:00～08:59	37	4.1
09:00～09:59	54	6.0
10:00～10:59	119	13.2
11:00～11:59	96	10.6
12:00～12:59	24	2.7
13:00～13:59	57	6.3
14:00～14:59	78	8.6
15:00～15:59	69	7.6
16:00～16:59	49	5.4
17:00～17:59	37	4.1
18:00～18:59	42	4.7
19:00～19:59	24	2.7
20:00～20:59	25	2.8
21:00～21:59	12	1.3
22:00～22:59	40	4.4
23:00～23:59	11	1.2
合計	903	

時間帯別集計



【ヒヤリハット報告書 集計表】

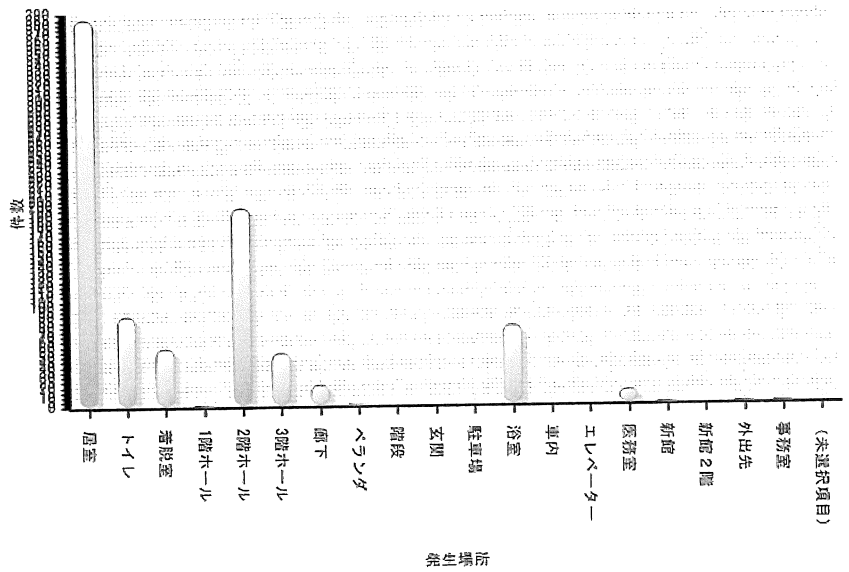
社会福祉法人 寿光会
特別養護老人ホームりんどうの里

部屋グループ：（指定なし）

対象期間：令和02年04月01日（水）～令和03年03月31日（水）

コード	発生場所	件数	割合(%)
01	居室	385	42.6
02	トイレ	90	10.0
03	着脱室	58	6.4
04	1階ホール	1	0.1
05	2階ホール	197	21.8
06	3階ホール	53	5.9
07	廊下	21	2.3
08	ベランダ	2	0.2
09	階段	0	0.0
10	玄関	0	0.0
11	駐車場	0	0.0
12	浴室	79	8.7
13	車内	0	0.0
14	エレベーター	0	0.0
15	医務室	14	1.6
16	新館	1	0.1
17	新館2階	0	0.0
18	外出先	1	0.1
19	事務室	1	0.1
	（未選択項目）	0	0.0
合計		903	

発生場所別集計

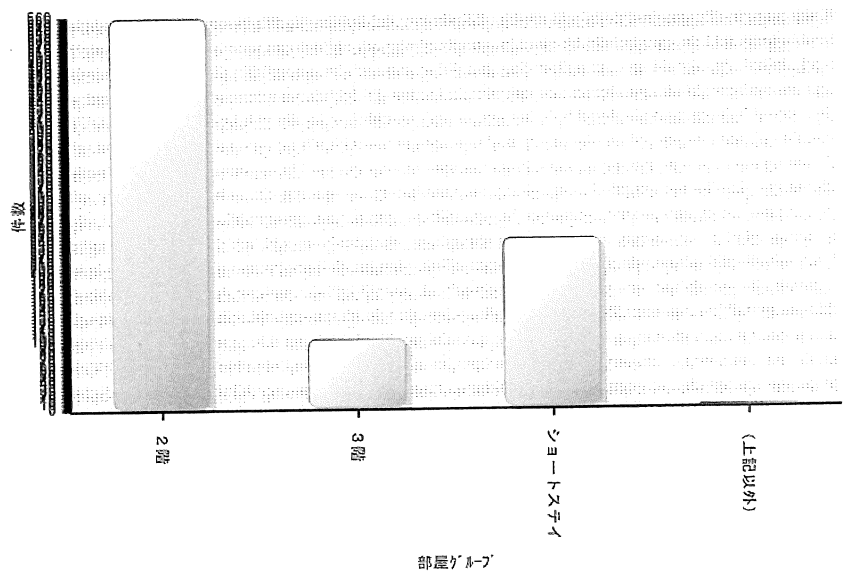


部屋グループ：（指定なし）

対象期間：令和02年04月01日（水）～令和03年03月31日（水）

コード	部屋グループ	件数	割合(%)
002	2階	559	61.9
003	3階	100	11.1
004	ショートステイ	242	26.8
	（上記以外）	2	0.2
合計		903	

部屋グループ別集計



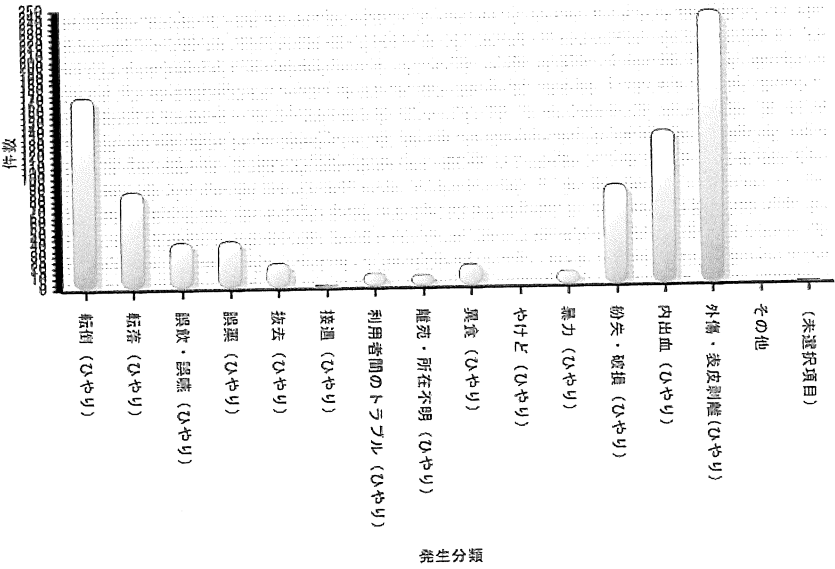
【ヒヤリハット報告書 集計表】

社会福祉法人 寿光会
特別養護老人ホームりんどうの里

部屋グループ：（指定なし）
対象期間：令和02年04月01日（水）～令和03年03月31日（水）

コード	発生分類	件数	割合(%)
02	転倒（ひやり）	173	19.2
04	転落（ひやり）	88	9.7
06	誤飲・誤嚥（ひやり）	42	4.7
08	誤薬（ひやり）	43	4.8
10	抜去（ひやり）	23	2.5
12	接遇（ひやり）	3	0.3
14	利用者間のトラブル（ひやり）	13	1.4
16	離苑・所在不明（ひやり）	11	1.2
18	異食（ひやり）	20	2.2
20	やけど（ひやり）	0	0.0
22	暴力（ひやり）	13	1.4
24	紛失・破損（ひやり）	90	10.0
26	内出血（ひやり）	138	15.3
28	外傷・表皮剥離（ひやり）	245	27.1
31	その他	0	0.0
	（未選択項目）	1	0.1
	合計	903	

発生分類別集計

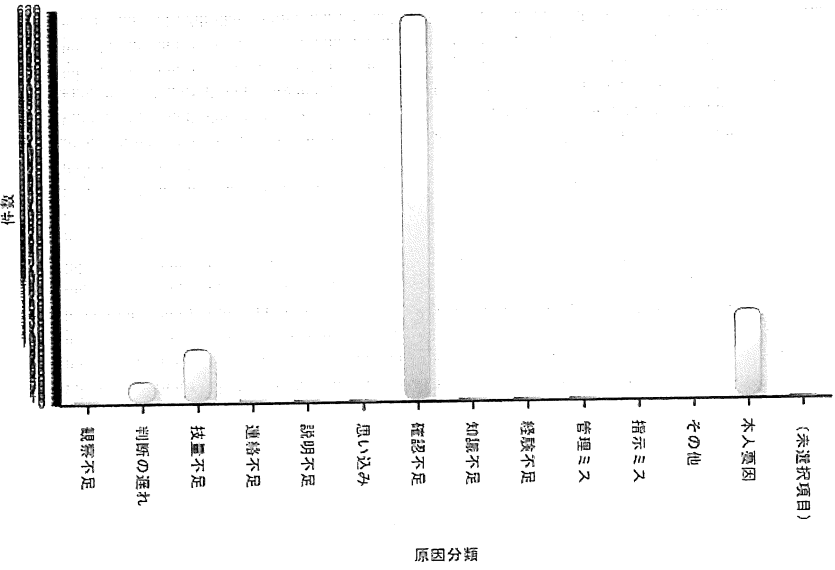


部屋グループ：（指定なし）
対象期間：令和02年04月01日（水）～令和03年03月31日（水）

社会福祉法人 寿光会
特別養護老人ホームりんどうの里

コード	原因分類	件数	割合(%)
01	観察不足	4	0.4
02	判断の遅れ	35	3.9
03	技量不足	87	9.6
04	連絡不足	4	0.4
05	説明不足	3	0.3
06	思い込み	1	0.1
07	確認不足	620	68.7
08	知識不足	2	0.2
09	経験不足	2	0.2
10	管理ミス	2	0.2
11	指示ミス	0	0.0
12	その他	0	0.0
13	本人要因	142	15.7
	（未選択項目）	1	0.1
	合計	903	

原因分類別集計



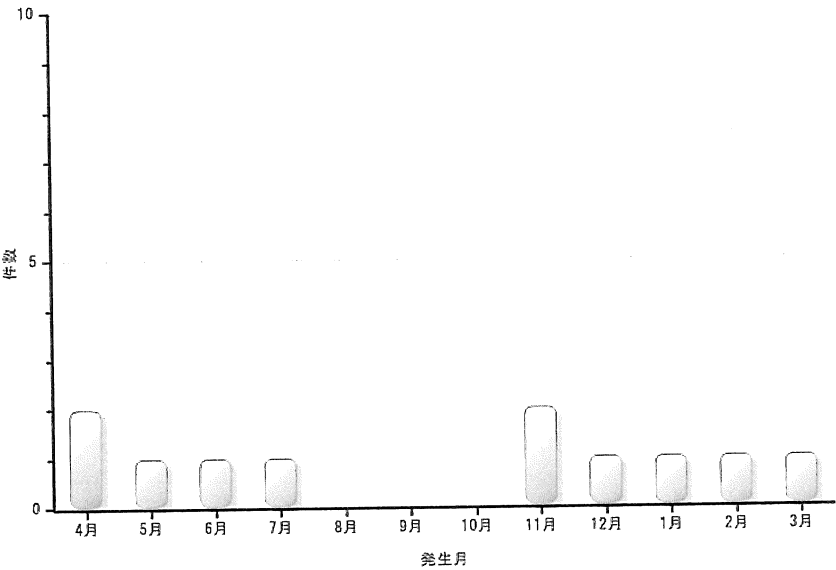
【 事故報告書 集計表 】

部屋グループ：（指定なし）
対象期間：令和02年04月01日（水）～令和03年03月31日（水）

社会福祉法人 寿光会
特別養護老人ホームりんどうの里

発生年月		件数	割合(%)
令和02年	4月	2	18.2
	5月	1	9.1
	6月	1	9.1
	7月	1	9.1
	8月	0	0.0
	9月	0	0.0
	10月	0	0.0
	11月	2	18.2
	12月	1	9.1
	令和03年 1月	1	9.1
令和03年	2月	1	9.1
	3月	1	9.1
合計		11	

月別集計

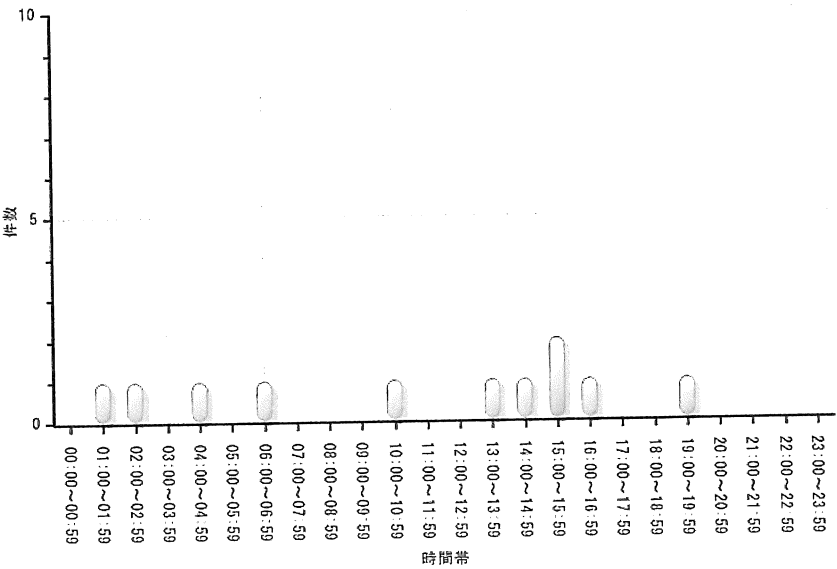


部屋グループ：（指定なし）
対象期間：令和02年04月01日（水）～令和03年03月31日（水）

社会福祉法人 寿光会
特別養護老人ホームりんどうの里

時間帯	件数	割合(%)
00:00～00:59	0	0.0
01:00～01:59	1	9.1
02:00～02:59	1	9.1
03:00～03:59	0	0.0
04:00～04:59	1	9.1
05:00～05:59	0	0.0
06:00～06:59	1	9.1
07:00～07:59	0	0.0
08:00～08:59	0	0.0
09:00～09:59	0	0.0
10:00～10:59	1	9.1
11:00～11:59	0	0.0
12:00～12:59	0	0.0
13:00～13:59	1	9.1
14:00～14:59	1	9.1
15:00～15:59	2	18.2
16:00～16:59	1	9.1
17:00～17:59	0	0.0
18:00～18:59	0	0.0
19:00～19:59	1	9.1
20:00～20:59	0	0.0
21:00～21:59	0	0.0
22:00～22:59	0	0.0
23:00～23:59	0	0.0
合計	11	

時間帯別集計

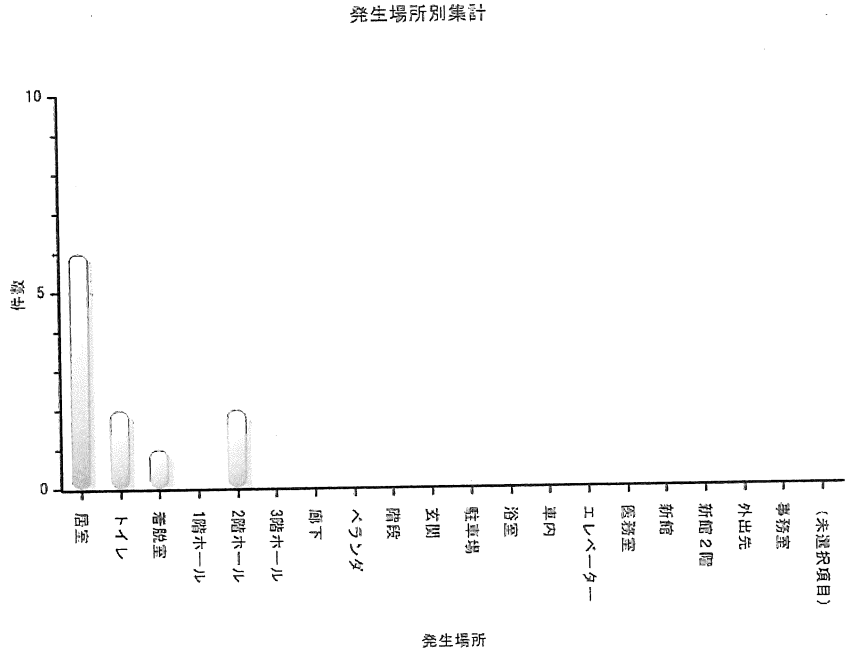


【 事故報告書 集計表 】

社会福祉法人 寿光会
特別養護老人ホームりんどうの里

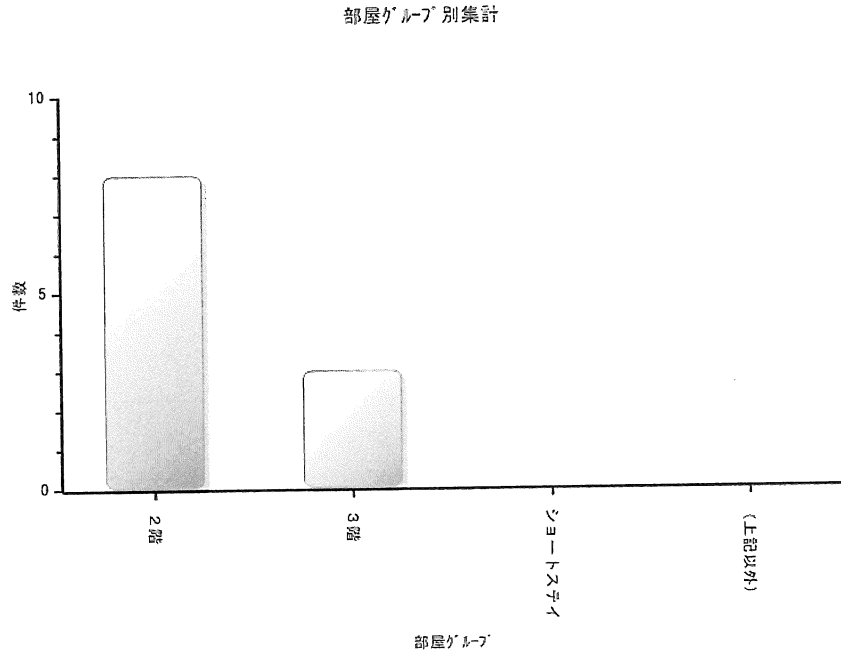
部屋グループ：（指定なし）
対象期間：令和02年04月01日（水）～令和03年03月31日（水）

コード	発生場所	件数	割合(%)
01	居室	6	54.5
02	トイレ	2	18.2
03	着脱室	1	9.1
04	1階ホール	0	0.0
05	2階ホール	2	18.2
06	3階ホール	0	0.0
07	廊下	0	0.0
08	ベランダ	0	0.0
09	階段	0	0.0
10	玄関	0	0.0
11	駐車場	0	0.0
12	浴室	0	0.0
13	車内	0	0.0
14	エレベーター	0	0.0
15	医務室	0	0.0
16	新館	0	0.0
17	新館2階	0	0.0
18	外出先	0	0.0
19	事務室	0	0.0
	（未選択項目）	0	0.0
	合計	11	



部屋グループ：（指定なし）
対象期間：令和02年04月01日（水）～令和03年03月31日（水）

コード	部屋グループ	件数	割合(%)
002	2階	8	72.7
003	3階	3	27.3
004	ショートステイ	0	0.0
	（上記以外）	0	0.0
	合計	11	



【 事故報告書 集計表 】

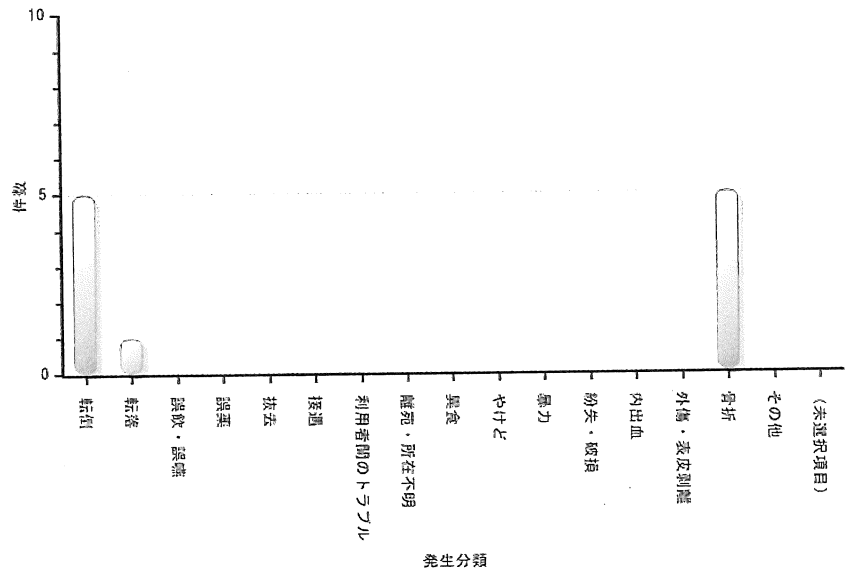
社会福祉法人 寿光会
特別養護老人ホームりんどうの里

部屋グループ：（指定なし）

対象期間：令和02年04月01日（水）～令和03年03月31日（水）

コード	発生分類	件数	割合(%)
01	転倒	5	45.5
03	転落	1	9.1
05	誤飲・誤嚥	0	0.0
07	誤薬	0	0.0
09	抜去	0	0.0
11	接遇	0	0.0
13	利用者間のトラブル	0	0.0
15	離脱・所在不明	0	0.0
17	異食	0	0.0
19	やけど	0	0.0
21	暴力	0	0.0
23	紛失・破損	0	0.0
25	内出血	0	0.0
27	外傷・表皮剥離	0	0.0
30	骨折	5	45.5
31	その他	0	0.0
	（未選択項目）	0	0.0
	合計	11	

発生分類別集計



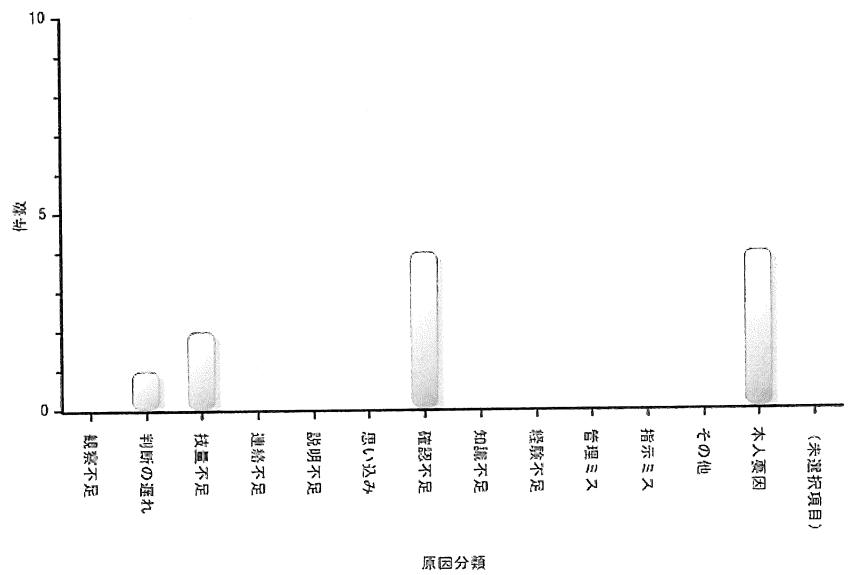
部屋グループ：（指定なし）

対象期間：令和02年04月01日（水）～令和03年03月31日（水）

社会福祉法人 寿光会
特別養護老人ホームりんどうの里

コード	原因分類	件数	割合(%)
01	観察不足	0	0.0
02	判断の遅れ	1	9.1
03	技量不足	2	18.2
04	連絡不足	0	0.0
05	説明不足	0	0.0
06	思い込み	0	0.0
07	確認不足	4	36.4
08	知識不足	0	0.0
09	経験不足	0	0.0
10	管理ミス	0	0.0
11	指示ミス	0	0.0
12	その他	0	0.0
13	本人要因	4	36.4
	（未選択項目）	0	0.0
	合計	11	

原因分類別集計



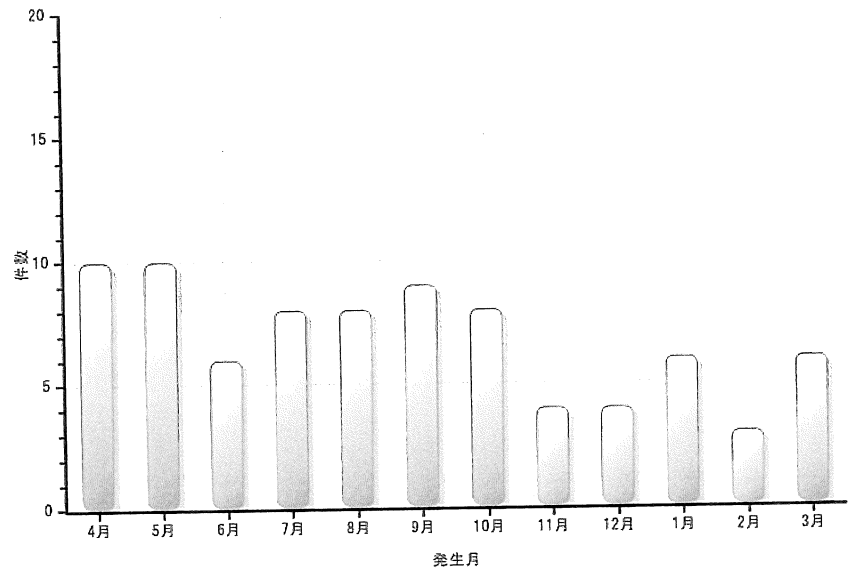
【 GHりんどうの里 ヒヤリハット報告書 集計表 】

社会福祉法人 寿光会
グループホームりんどうの里

ユニット : (指定なし)
対象期間 : 令和02年04月01日 (水)～令和03年03月31日 (水)

発生年月		件数	割合 (%)
令和02年	4月	10	12.2
	5月	10	12.2
	6月	6	7.3
	7月	8	9.8
	8月	8	9.8
	9月	9	11.0
	10月	8	9.8
	11月	4	4.9
令和03年	12月	4	4.9
	1月	6	7.3
	2月	3	3.7
合計		82	

月別集計

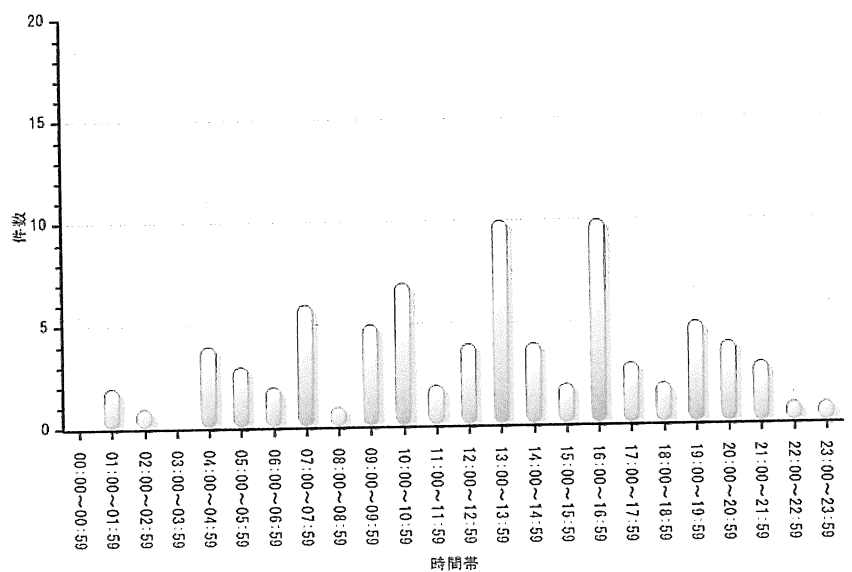


ユニット : (指定なし)
対象期間 : 令和02年04月01日 (水)～令和03年03月31日 (水)

社会福祉法人 寿光会
グループホームりんどうの里

時間帯	件数	割合 (%)
00:00～00:59	0	0.0
01:00～01:59	2	2.4
02:00～02:59	1	1.2
03:00～03:59	0	0.0
04:00～04:59	4	4.9
05:00～05:59	3	3.7
06:00～06:59	2	2.4
07:00～07:59	6	7.3
08:00～08:59	1	1.2
09:00～09:59	5	6.1
10:00～10:59	7	8.5
11:00～11:59	2	2.4
12:00～12:59	4	4.9
13:00～13:59	10	12.2
14:00～14:59	4	4.9
15:00～15:59	2	2.4
16:00～16:59	10	12.2
17:00～17:59	3	3.7
18:00～18:59	2	2.4
19:00～19:59	5	6.1
20:00～20:59	4	4.9
21:00～21:59	3	3.7
22:00～22:59	1	1.2
23:00～23:59	1	1.2
合計	82	

時間帯別集計

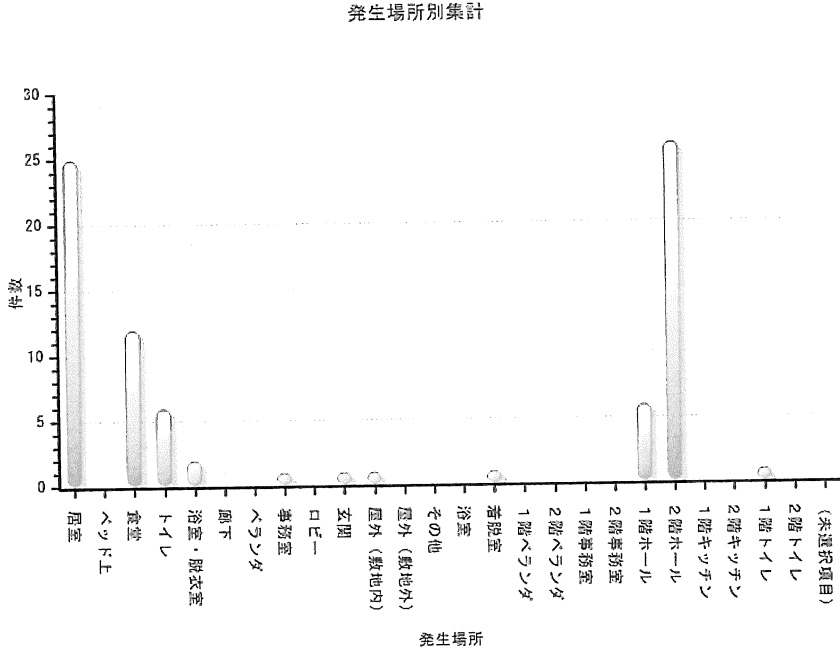


【 GHりんどうの里 ヒヤリハット報告書 集計表 】

ユニット：（指定なし）
対象期間：令和02年04月01日（水）～令和03年03月31日（水）

社会福祉法人 寿光会
グループホームりんどうの里

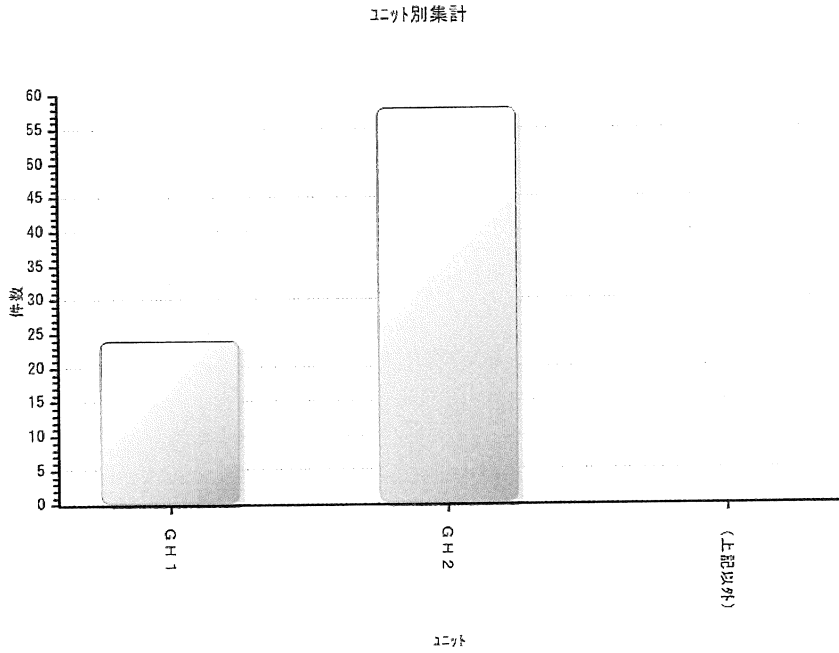
コード	発生場所	件数	割合(%)
01	居室	25	30.5
02	ベッド上	0	0.0
03	食堂	12	14.6
04	トイレ	6	7.3
05	浴室・脱衣室	2	2.4
06	廊下	0	0.0
07	ベランダ	0	0.0
08	事務室	1	1.2
09	ロビー	0	0.0
10	玄関	1	1.2
11	屋外（敷地内）	1	1.2
12	屋外（敷地外）	0	0.0
13	その他	0	0.0
14	浴室	0	0.0
15	着脱室	1	1.2
16	1階ベランダ	0	0.0
17	2階ベランダ	0	0.0
18	1階事務室	0	0.0
19	2階事務室	0	0.0
20	1階ホール	6	7.3
21	2階ホール	26	31.7
22	1階キッチン	0	0.0
23	2階キッチン	0	0.0
24	1階トイレ	1	1.2
25	2階トイレ	0	0.0
	（未選択項目）	0	0.0
	合計	82	



ユニット：（指定なし）
対象期間：令和02年04月01日（水）～令和03年03月31日（水）

社会福祉法人 寿光会
グループホームりんどうの里

コード	ユニット	件数	割合(%)
1	GH 1	24	29.3
2	GH 2	58	70.7
	（上記以外）	0	0.0
	合計	82	

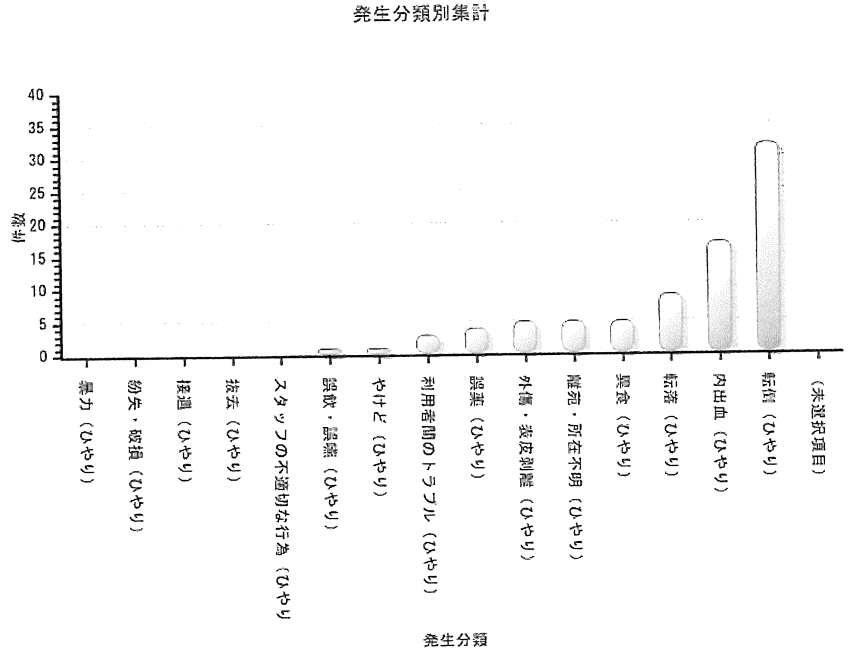


【 GHりんどうの里 ヒヤリハット報告書 集計表 】

ユニット : (指定なし)
対象期間 : 令和02年04月01日 (水)～令和03年03月31日 (水)

社会福祉法人 寿光会
グループホームりんどうの里

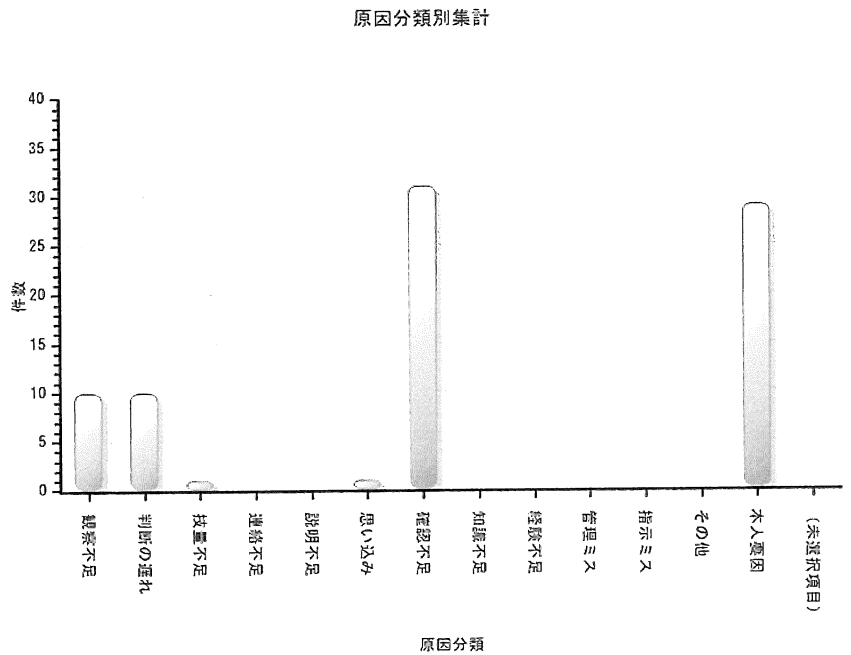
コード	発生分類	件数	割合 (%)
27	暴力 (ひやり)	0	0.0
36	紛失・破損 (ひやり)	0	0.0
38	接遇 (ひやり)	0	0.0
41	抜去 (ひやり)	0	0.0
45	スタッフの不適切な行為 (ひやり)	0	0.0
21	誤飲・誤嚥 (ひやり)	1	1.2
29	やけど (ひやり)	1	1.2
31	利用者間のトラブル (ひやり)	3	3.7
23	誤薬 (ひやり)	4	4.9
25	外傷・表皮剥離 (ひやり)	5	6.1
37	離脱・所在不明 (ひやり)	5	6.1
43	異食 (ひやり)	5	6.1
15	転落 (ひやり)	9	11.0
19	内出血 (ひやり)	17	20.7
17	転倒 (ひやり)	32	39.0
	(未選択項目)	0	0.0
合計		82	



ユニット : (指定なし)
対象期間 : 令和02年04月01日 (水)～令和03年03月31日 (水)

社会福祉法人 寿光会
グループホームりんどうの里

コード	原因分類	件数	割合 (%)
01	観察不足	10	12.2
02	判断の遅れ	10	12.2
03	技量不足	1	1.2
04	連絡不足	0	0.0
05	説明不足	0	0.0
06	思い込み	1	1.2
07	確認不足	31	37.8
08	知識不足	0	0.0
09	経験不足	0	0.0
10	管理ミス	0	0.0
11	指示ミス	0	0.0
12	その他	0	0.0
13	本人要因	29	35.4
	(未選択項目)	0	0.0
合計		82	



【事故報告書 集計表】

対象期間：令和02年04月01（水）～令和03年03月31日（水）

社会福祉法人寿光会

グループホームりんどうの里

	①	②
発生年月日	R2.5月	R2.7月
発生時間帯	16：00～16：59	5:00～5：59
発生場所	居 室	2 F ホール
部屋グループ	G H1	G H2
発生分類	転 倒	転 倒
原因分類	本人要因	確認不足

以上 2件

令和 2 年度 社会福祉法人 寿光会 委員会・会議

会 議 ・ 委 員 会	目 的
シェアミーティング	経営理念を実現するための各部署や委員会の課題を抽出し、業務の改善や標準化を検討する問題解決・意思決定会議
経営推進会議	係長及び管理監督職による社会福祉法人における経営推進（地域福祉）及び経営理念を実現するための会議
グループホーム会議	グループホームにおいて経営理念を実現するための課題を抽出し業務改善や標準化を行う。認知症ケアや身体拘束適正化に向けた施設内勉強会の開催（OJT）
労働衛生委員会	労使が一体となり労働者の危険又は健康障害を防止する為の基本となるべき対策などの重要事項の調査審議
入所（入居）検討会議	介護の必要の程度及び家族等の状況を勘案した優先入所基準並びに入所決定を行う
ケアプラン検討会議	ケアプランを担当者からの専門的意見に基づき修正し、ケアプランを確定。利用者中心の支援、チームアプローチ促進
リスクマネジメント委員会 （介護ロボット活用推進委員会）	ひやりはっと及び事故についての分析、事故発生の事前防止策や発生時の対処方法を協議すると共にそれら運用状況のモニタリング（介護ロボットの活用推進）
身体拘束適正化委員会 （マナー向上委員会）	利用者の尊厳と主体性を尊重し、拘束を安易に正当化することなく職員一人ひとりが身体的・精神的弊害を理解し、拘束廃止に向けた意識をもち、身体的拘束をしないケアの実施。 法人における職員の接遇及びマナーの向上
感染症・食中毒予防委員会 （褥瘡対策委員会）	感染症・食中毒を予防する体制を整備し、平常時から感染予防対策を実施するとともに感染症発生時には感染拡大防止の為の適切な対応を図る。（褥瘡対策の知識・技術向上）
生きがい推進委員会	地域活動やスポーツ活動、文化活動等を通じて、高齢者の生きがいを高め、健康の維持増進を図るとともに利用者のご家族及び職員との交流の場を提供する。
介護スキルアップ委員会 （排泄向上委員会）	介護知識・技術（食事・排泄・移動、移乗）の向上を図り職員と利用者の安全、安楽の推進。リスクマネジメント委員会と協働し介護ロボット、ICT の効果的活用を目指す。
外国人技能実習生受け入れ推進委員会（多様な人材の受入れ）	外国人技能実習生の介護技術、知識及び語学能力向上。国籍、性別、価値観の異なる多様な人材の受入れを推進する。
グループホーム運営推進会議	地域密着型サービス事業所が利用者、利用者の家族、地域住民の方々に対し、提供しているサービス内容等を明らかにし、地域に開かれたサービスとする
環境美化委員会	法人施設全体の環境美化に努め、利用者様をはじめ面会者や来客の方々が心地よいひと時を過ごせる環境作りに努める。
給食会議	施設長をはじめ管理栄養士と給食部門、介護主任との連携のもと、施設給食の健全な運営を目指す。

令和2年度 会議・委員会構成メンバー表

令和3年3月31日

	構 成 メ ン バ ー		
シェアミーティング [月1回開催]	理事長・総施設長・主幹・係長・主任・副主任・委員長		
経営推進会議	理事長・総施設長・主幹・係長		
ラインミーティング	総施設長・主幹・係長・特養介護主任		
入所検討会議	総施設長・主幹・介護支援専門員・生活相談員・看護職員・介護職員・管理栄養士・医師		
ケアプラン検討会議	総施設長・主幹 介護支援専門員・生活相談員・看護職員・介護職員・管理栄養士・医師・利用者家族		
福祉サービス向上・ 苦情対応委員会 [随時開催]	・苦情解決責任者 総施設長 ・第三者委員	苦情受付 担当者	山田・甲斐・吉岡・寺尾
グループホーム運営推進会議	運営推進委員・総施設長・係長・主任・事務局 松井		
グループホーム会議	総施設長・係長・主任・職員・甲斐		
給食会議 [第3(水)14:00]	総施設長・管理栄養士・藤澤		
外国人技能実習生受け入れ 推進委員会	責任者(施設長)、中井規・中井亜・藤澤技能指導員、吉岡生活相談員 事務局 甲斐		
労働衛生委員会	産業医・総施設長・衛生管理者・甲斐・松井・寺尾・藤澤・西森由		
互助会	委員長 総施設長 総務係 藤原・生活支援係 城戸・和気 グループホーム 松尾 生活相談係 田宮		
リスクマネジメント委員会 介護ロボット活用推進委員会 (喀痰吸引研修実施委員会)	委員長	副委員長	山田恵 甲斐 吉岡 大津 藤澤 安井 土居原 山本雅 小林尚
	片山	中井規・江原	
介護スキルアップ委員会 排泄向上委員会 [第3(水)16:00]	委員長	副委員長	小林洋 城戸 藤澤 田宮 中西 石井
	寺本美	長谷川	
身体拘束適正化・ マナー向上委員会 [第2(木)16:00]	委員長	副委員長	酒井 田宮 寺本和 上川 安本
	西森瑞	和氣・上田	
感染症・食中毒予防委員会 褥瘡対策委員会 [第2(金)16:00]	委員長	副委員長	峰久 田宮 安本 安井 小林洋 堀井
	前原	菅野	
生きがい推進委員会 [第3(金)16:00]	委員長	副委員長	小島 アイン フェン 石井 財田 藤本勇 堀井
	藤原菜	藤原裕	
環境美化委員会 [第4(金)14:00]	委員長	副委員長	山田恵・甲斐・藤澤・寺尾・安本・堀井
	吉岡	土居原	

